

■コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当たり7.58人とやや減少しました。ピークとなった2月中旬以降は減少傾向で推移しています。

なお、基幹病院2か所による迅速診断キット検査結果では、ロタウイルスの報告が例年に比べ多い状態が続いています(次頁参照)。

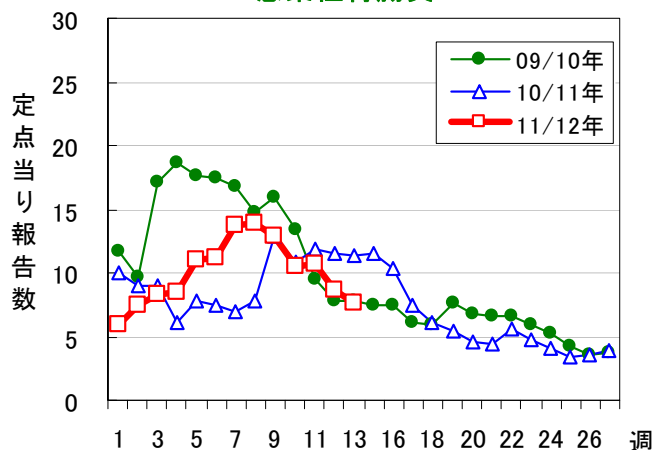
2. インフルエンザ

定点当たり2.78人とやや減少しています。学校の春休みの影響もあり減少していますが、毎年、春休み後に再び増加し、小規模な流行が5月ごろまで続く傾向にありますので、手洗いの励行を心がけるなど感染予防に注意しましょう。

3. 麻しん

1人報告されています。今年初めての患者で、昨年11月以来の報告です。

感染性胃腸炎



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号
インフルエンザ	103	2.78	6.98	◇	ヘルパンギーナ	-	-	0.02	
咽頭結膜熱	6	0.25	0.35		流行性耳下腺炎	2	0.08	0.55	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	1.04	1.48	◇	RSウイルス感染症	5	0.21	0.03	
感染性胃腸炎	182	7.58	8.82	◇	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	24	1.00	1.41	◇	流行性角結膜炎	7	0.88	0.93	
手足口病	-	-	0.52		細菌性髄膜炎	1	0.14	-	
伝染性紅斑	1	0.04	0.26		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
突発性発しん	5	0.21	0.53		マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.34	
百日咳	2	0.08	0.15		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	23	88	女性(20歳代)・13人、男性(30歳代)・3人、男性(40歳代)・1人、女性(40歳代)・2人、男性(50歳代)・1人、女性(50歳代)・1人、女性(70歳代)・1人、女性(80歳代)・1人
4	デング熱	1	1	男性(40歳代)・市外・推定感染地域: 国外
5	麻しん	1	1	女性(30歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイル ス感 染症	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジ ア肺炎
報告数	第9週	440	10	49	309	36	-	5	11	2	-	2	6	-	2	-	-	1	-
	第10週	267	3	34	254	38	-	11	11	3	-	2	3	-	5	-	-	9	-
	第11週	177	3	43	257	34	1	6	14	2	1	3	2	-	4	-	-	3	-
	第12週	142	3	22	208	28	-	7	11	3	2	3	4	-	6	-	-	3	-
	第13週	103	6	25	182	24	-	1	5	2	-	2	5	-	7	1	-	4	-
定点当り	第9週	11.89	0.42	2.04	12.88	1.50	-	0.21	0.46	0.08	-	0.08	0.25	-	0.25	-	-	0.14	-
	第10週	7.22	0.13	1.42	10.58	1.58	-	0.46	0.46	0.13	-	0.08	0.13	-	0.63	-	-	1.29	-
	第11週	4.78	0.13	1.79	10.71	1.42	0.04	0.25	0.58	0.08	0.04	0.13	0.08	-	0.50	-	-	0.43	-
	第12週	3.84	0.13	0.92	8.67	1.17	-	0.29	0.46	0.13	0.08	0.13	0.17	-	0.75	-	-	0.43	-
	第13週	2.78	0.25	1.04	7.58	1.00	-	0.04	0.21	0.08	-	0.08	0.21	-	0.88	0.14	-	0.57	-
全国	第11週	16.65	0.24	2.32	7.41	1.33	0.09	0.18	0.45	0.02	0.02	0.44	0.38	0.01	0.47	0.02	0.02	0.79	0.03
	第12週	14.21	0.21	1.85	6.83	1.44	0.08	0.14	0.46	0.02	0.01	0.49	0.30	0.02	0.43	0.02	0.03	0.74	0.02

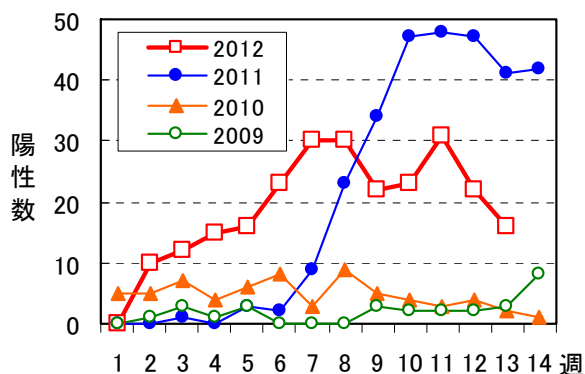
■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
突発性発しん	発熱(40.0) 熱性痙攣	0	不詳	2012/02/22	鼻汁(拭い液)	ヒトヘルペスウイルス6型
百日咳	上気道炎	0	女	2012/03/14	咽頭拭い液	百日咳菌
急性脳炎	発熱(40.9) 脳炎 意識障害	15	女	2012/03/09	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
その他の呼吸器疾患	上気道炎	0	男	2011/12/18	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	気管支炎 熱性痙攣	4	女	2012/02/19	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】ロタウイルスの迅速診断キットにおける検査状況



基幹病院2か所によるロタウイルスの迅速診断キット検査結果では、今年に入り多い状態が続いています。

ロタウイルスによる感染性胃腸炎は0～2歳児を中心に流行がみられますが、保育園、幼稚園、小学校などの小児や、高齢者関係施設、福祉施設などの成人でも集団発生がみられるため、集団生活の場では特に注意が必要です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2012年第13週(3月26日～4月1日)